

御代田町人口17,000人突破!

～未来につながる節目～

4月20日、御代田町の人口が17,000人を突破しました。それに伴い、到達記念セレモニーを5月2日に実施しました。

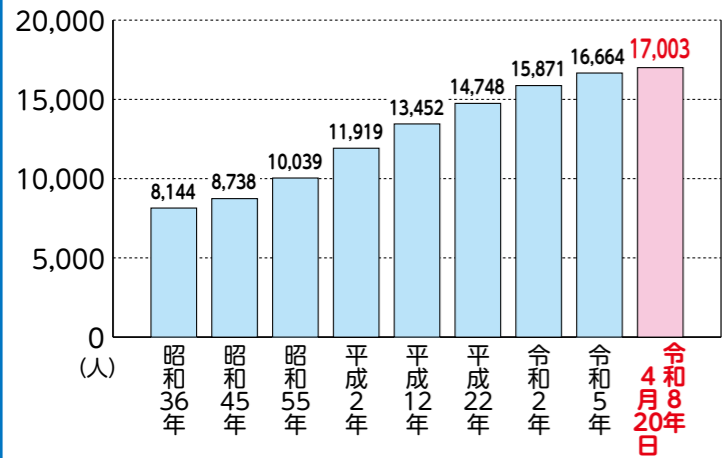
本町はこれまで、少子高齢化などによる人口減少社会の中であっても、豊かな自然環境や交通の利便性、子育て支援や暮らしやすさといった強みにより、多くの皆さまから選ばれ、安定した人口増加を続けてきました。


また、今年は昭和31年に御代田村・小沼村・伍賀村の3村が合併し町制を施行してから70周年。そんな記念すべき節目の年に、新たな足跡が刻まれたことを、大変ありがたく思います。

今年3月には、町民アンケートやワークショップを通じて多くの皆さまの声を反映した「第6次御代田町長期振興計画」を策定しました。将来像は「未来へつなぐ サステナブルタウン 御代田」。今後も持続可能な町であり続けるために、以前から御代田町に住んでいる方と、移住してきた方とが調和して暮らすことができ、住民皆さまにとって住み続けたいとなるまちづくりに向けて取り組んでいきます。



住民基本台帳に基づく人口の推移(令和5年度までは各年度末の人数)





17,000人目の転入者に
聞いてみました

町の人口が17,000人に到達する節目の転入者となったのは、就職を機に大阪から御代田町へ転入された井上さん。

住民票などの手続きのあと、電話で連絡を受け、「え、17,000人なんだ、と驚きました」と振り返ります。これまで町の人口を意識することはあまりなかったそうですが、人口が増え続けている町だと聞き、御代田町の勢いと魅力を感じたそうです。まだ車は持っていないため、現在は歩いて行ける範囲で町を巡っているという井上さん。「景色がすごく良くて、散歩も楽しいです」と話し、都会とは異なる自然豊かな環境の中で新しい暮らしを楽しんでいます。今後については、「この町でのさまざまな体験を経て、楽しい思い出やいろいろな経験を積んでいきたいです」と語りました。調理関係のお仕事をされている井上さんは、地域の食材を使った料理にも取り組んでみたいと意気込みも話してくださいました。

問い合わせ先 企画財政課企画係 (32) 3112

(3) みよた広報 やまゆり 2026年6月号



1区 北田 慶さん(6年)



2区 北田 想さん(6年)



3区 柳澤 にほさん(4年)



4区 三浦 大誠さん(6年)

第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

小学生チーム 町の部 優勝!!

第35回長野県市町村対抗駅伝競走大会および第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会が4月25日(土)、松本市で開催され、本町の小学生チームが**町の部で優勝、総合順位4位**という素晴らしい成績を収めました。

壮行会



20日に役場で開催された壮行会では、小学生チームの皆さんから「町の部で優勝したい」という決意表明をもらいましたが、まさに有言実行の結果となりました。

1区から4区までを走り抜いた4人の選手たちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、一本のたすきに仲間への思いを込めて力走。総合タイム16分44秒という素晴らしい記録でゴールテープを切りました。

今回の結果について、小学生チームのアンカーを走った三浦さんは、「一昨年、昨年と2年連続で町の部2位だったので、今年優勝できてすごく嬉しいです。」と3年越しの優勝への嬉しさを、コーチの清水さんは、「練習のときから皆さん非常にいい走りをしていたので期待していました。今日も期待通りの走りを見せてくれて、目標だった町の部優勝を果たすことができとても嬉しいです。」と笑顔で話してくれました。

また、一般チームは若いメンバーを中心とした編成で出場。9人でたすきをつなぎながら約40kmもの長距離を走り抜き、町の部10位、総合37位という結果でした。



小学生 町の部順位		
順位	町名	タイム
優勝	御代田町	16:44
2位	飯綱町	16:47
3位	辰野町	17:29

一般 町の部順位		
順位	町名	タイム
6位	下諏訪町	2:18:58
7位	信濃町	2:23:11
8位	小布施町	2:25:29
9位	松川町	2:25:57
10位	御代田町	2:28:14



一般チーム

小学生 4区間 4.8km

一般 9区間 39.385km



みよた広報 やまゆり 2026年6月号 (2)